

R18

Circle:森の人
木山 ヒト

久しぶりに帰省したら

幼馴染
父
が
に抱かれてた



12月30日
14:00

タツく〜ん

タク
元気で
やってたか？

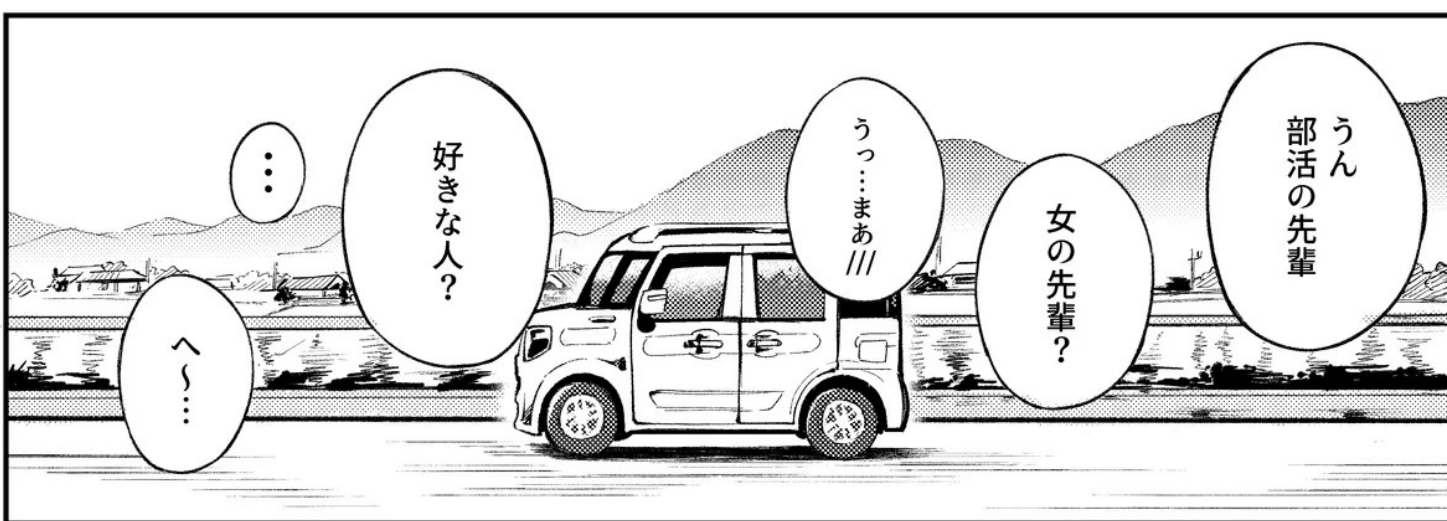
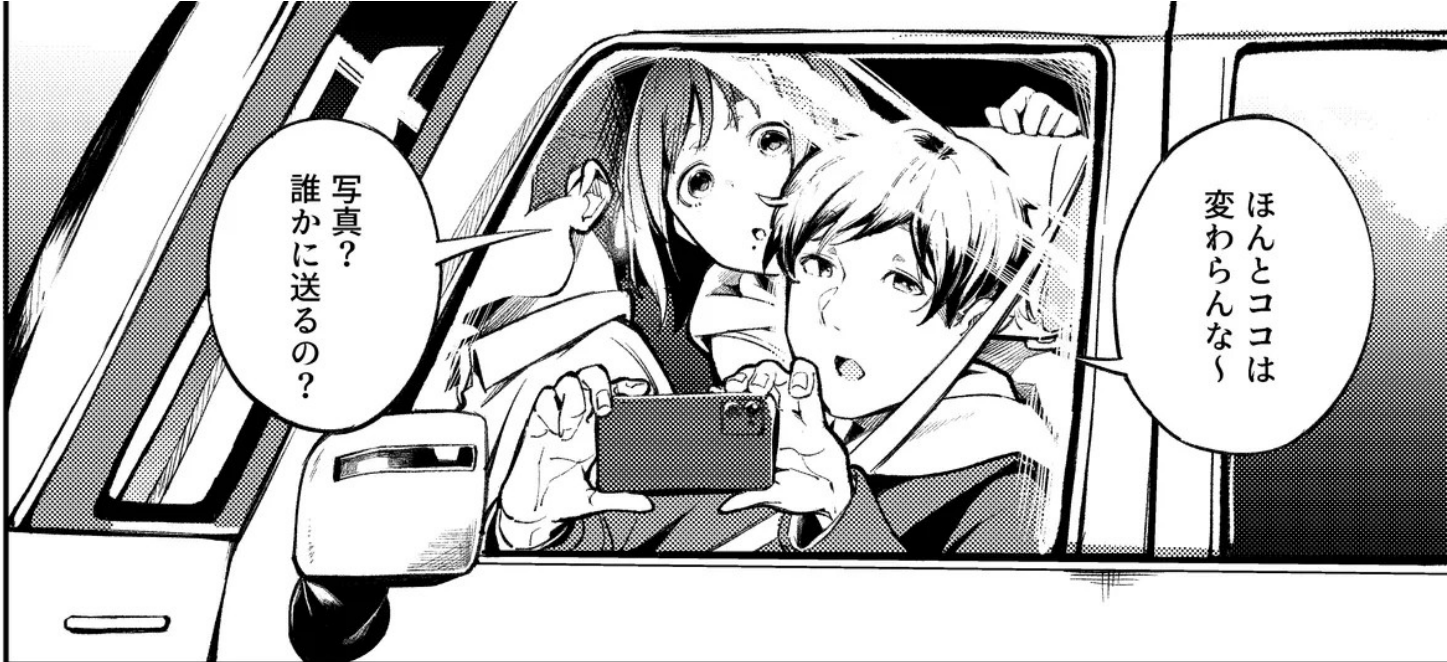
うん
父さんも
元気そうで
よかったよ

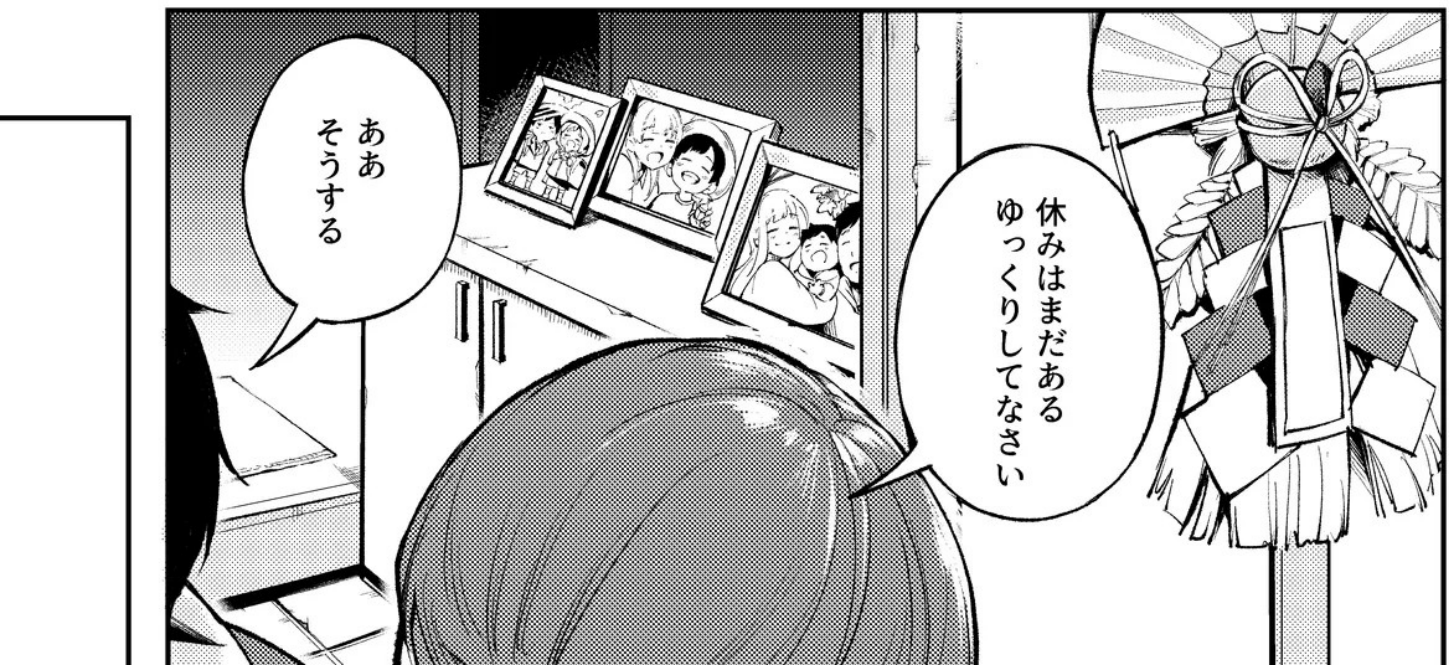
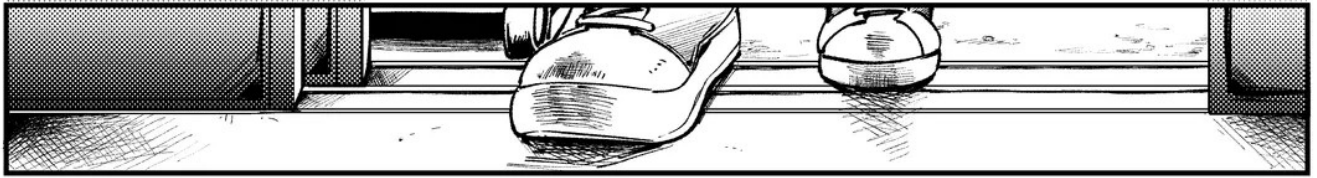
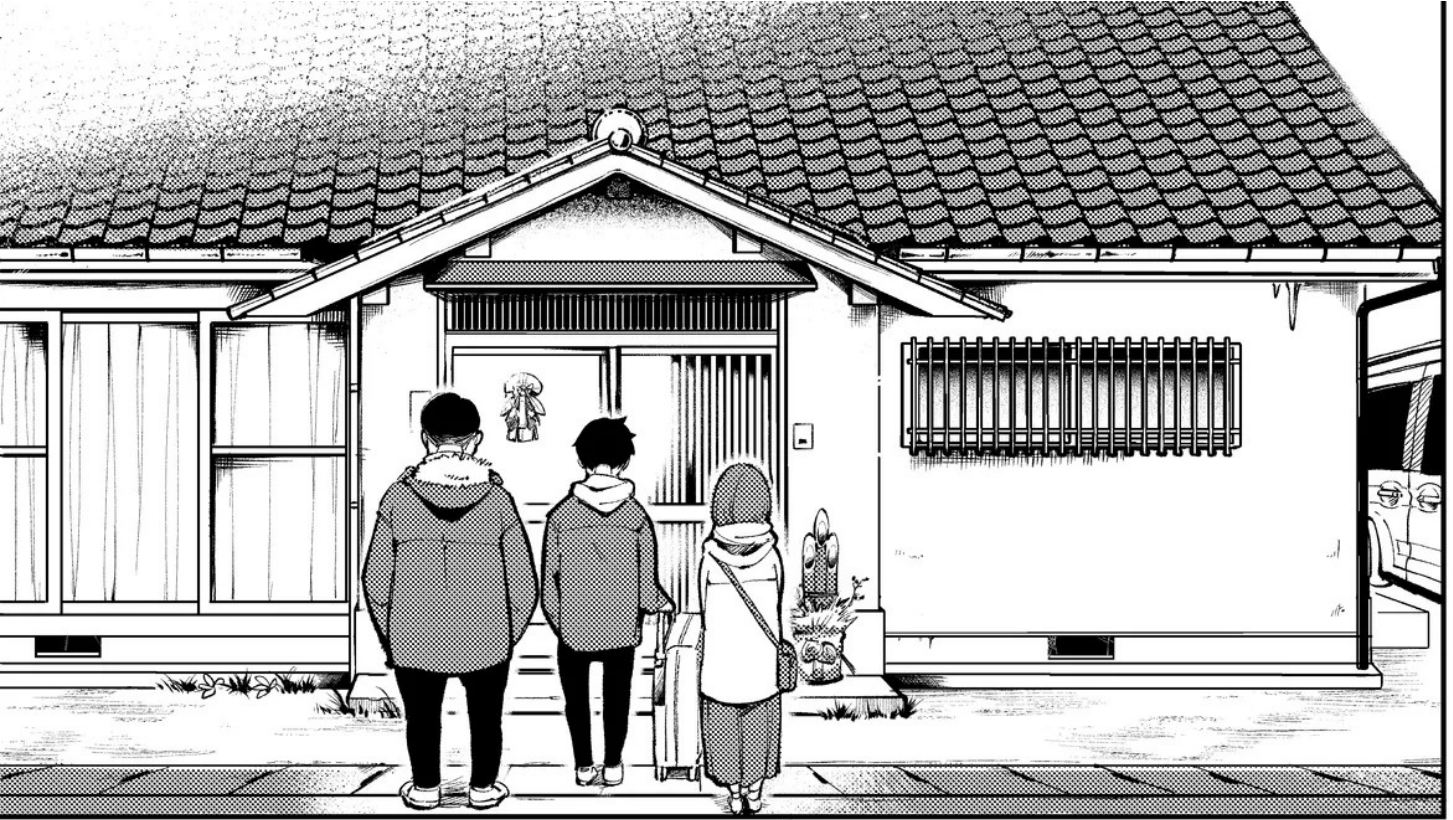
当たり前や
芽衣ちゃんのおかげやな

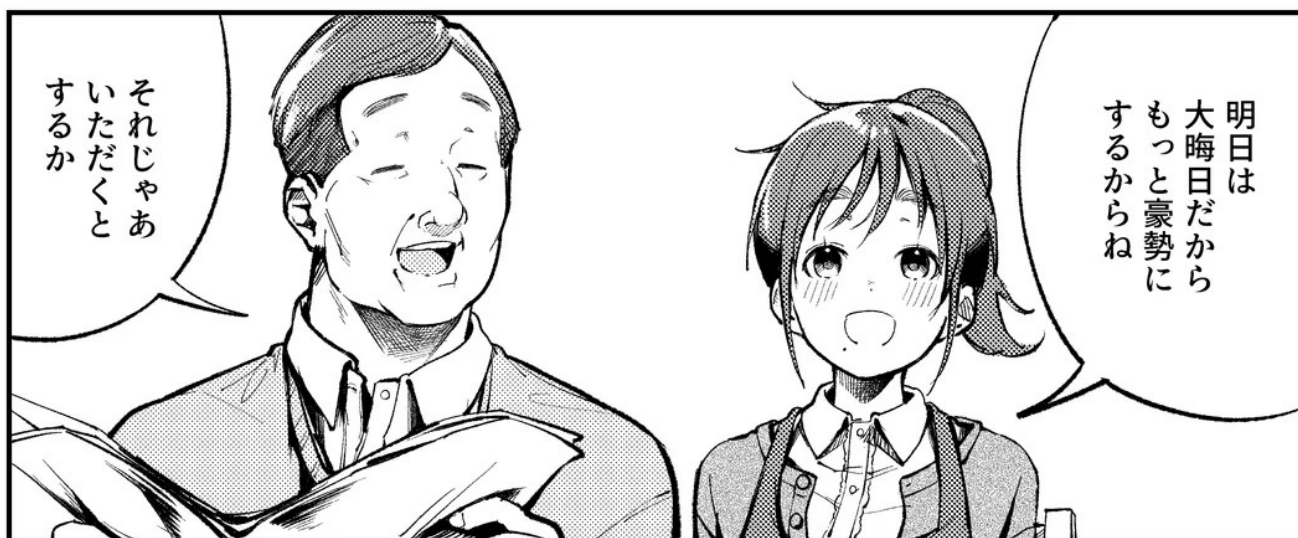
そうだな
父さんのこと
ありがとな
ほんと頼りになる
幼馴染だよ

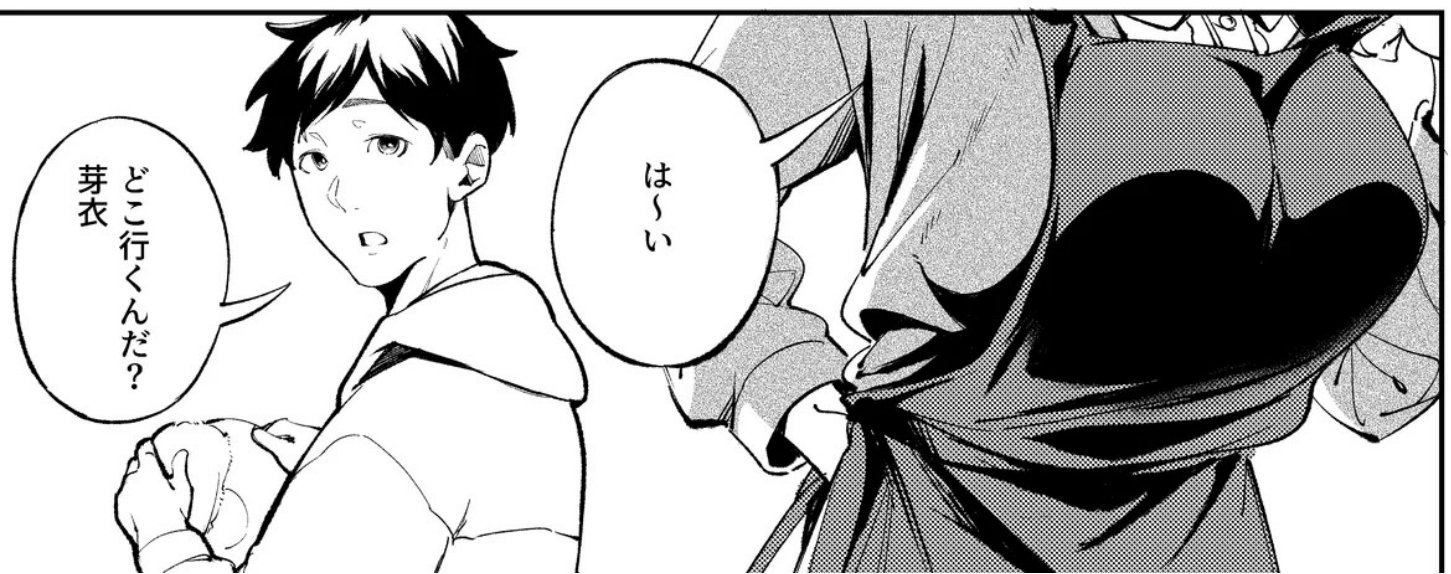
えへへ











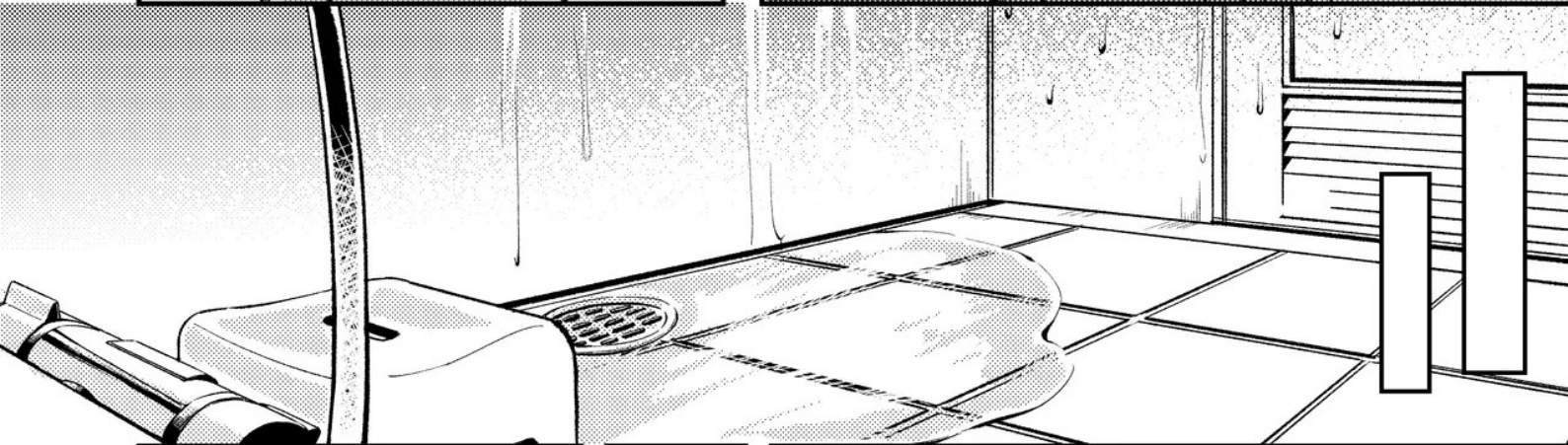


いいの！
してあげたいから



おじさんの背中
流してくる

そんな
ことまで
しなくていいぞ



女もの？
芽衣のか？
でも何で…



はあ…
しみる…



まさか…

俺が東京に行ってる間
一緒に入ってるのか…



芽衣の
だったとしても
家近いし
わざわざ…



でも…
さっきまで
二人ココに…



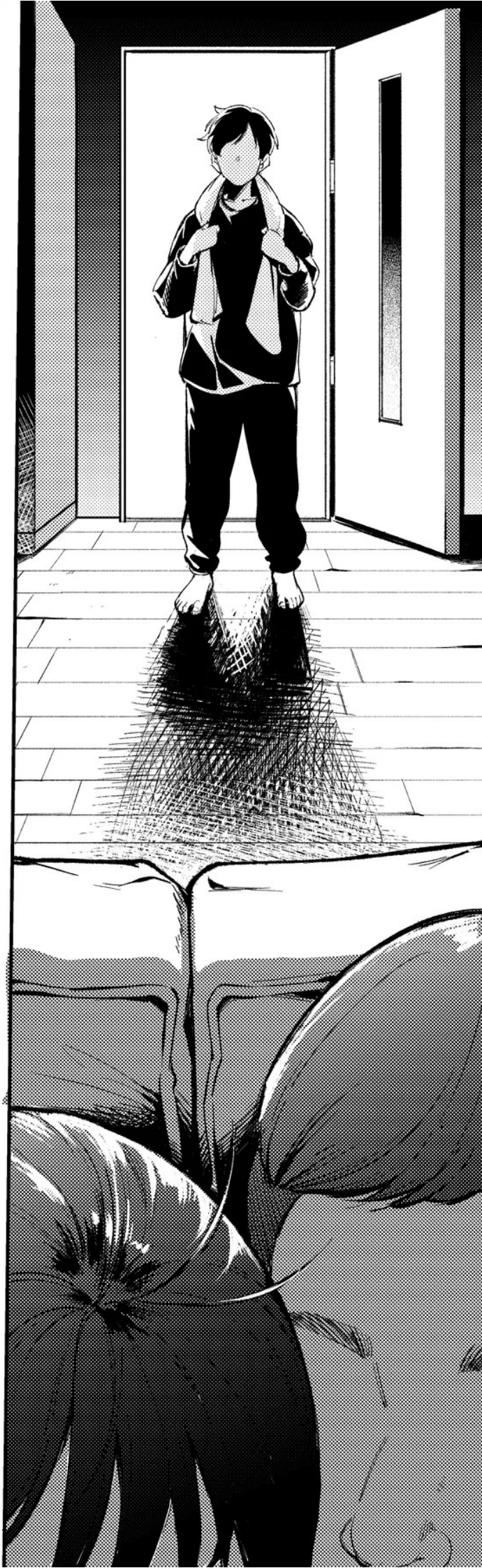
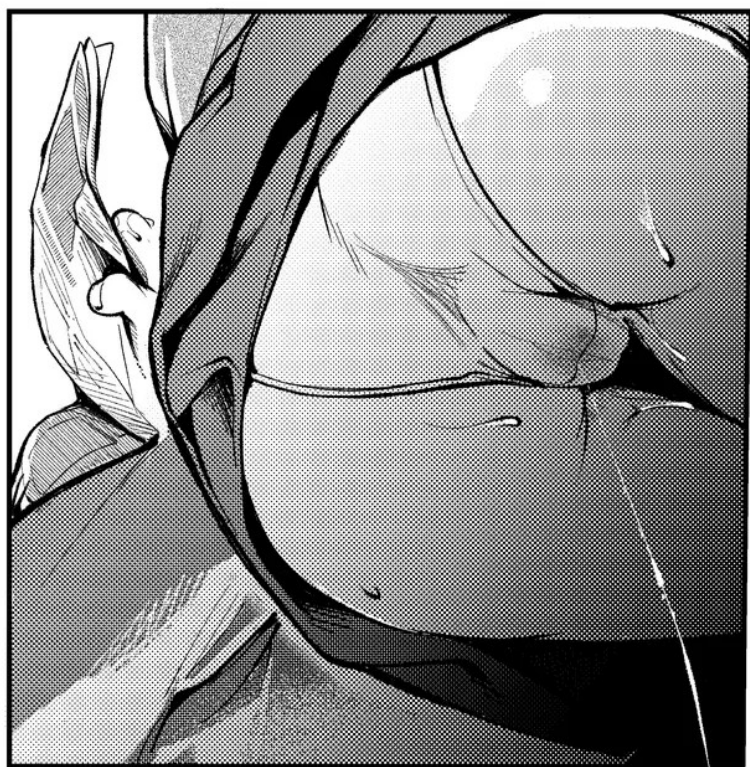
あゝあ
先輩に早く
写真送らないと…

シヤンプー…
何考えてんだ
昔からこのくらい…



まさかな…

はは…



12月31日
12:59

やっぱ
田舎は買い物
不便だなあ

もう
都会っ子
気取り？

おっ芽衣
今日制服？

えゝ今
気づいたの？

せっかくだし
見せたくて

可愛い
でしょ？

タツくんも
同じ学校これば
よかったのに

べつに
俺には先ぱ…

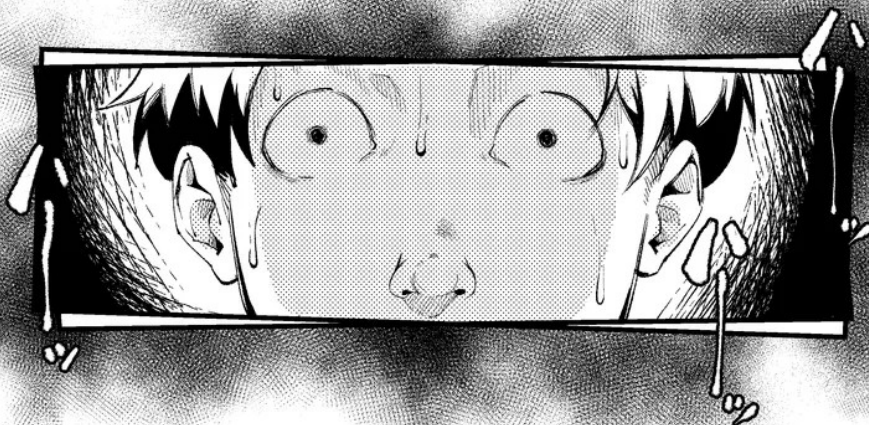
向こう
ミニスカだし…

まあまあ
買い出し
行こか

もー



なんか…
落ち着かない



なんだ？
この感情は…

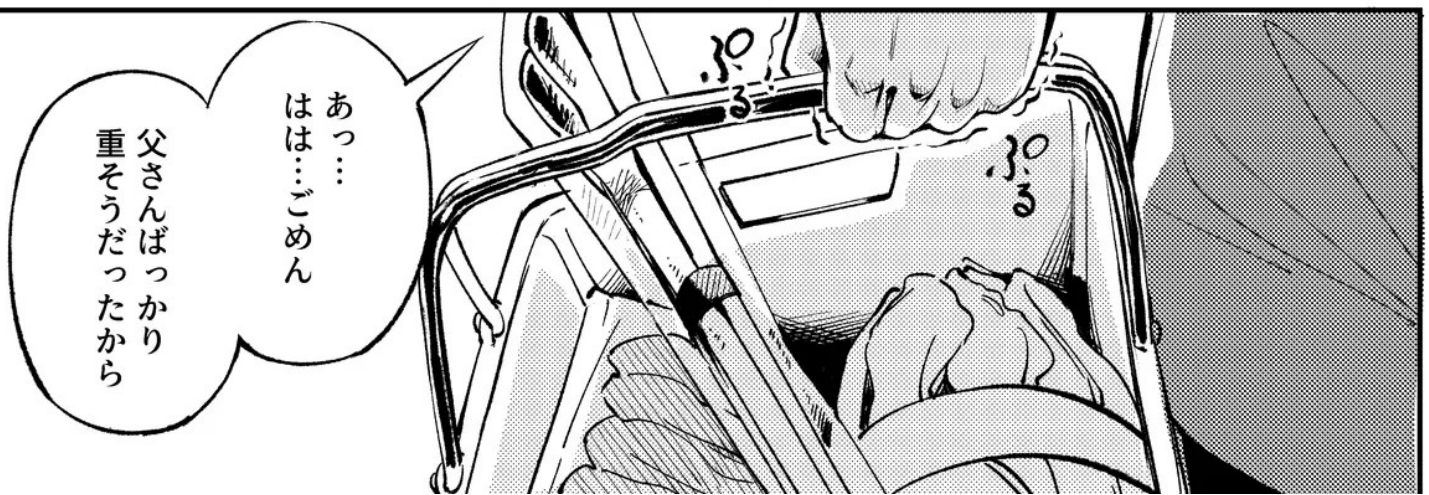
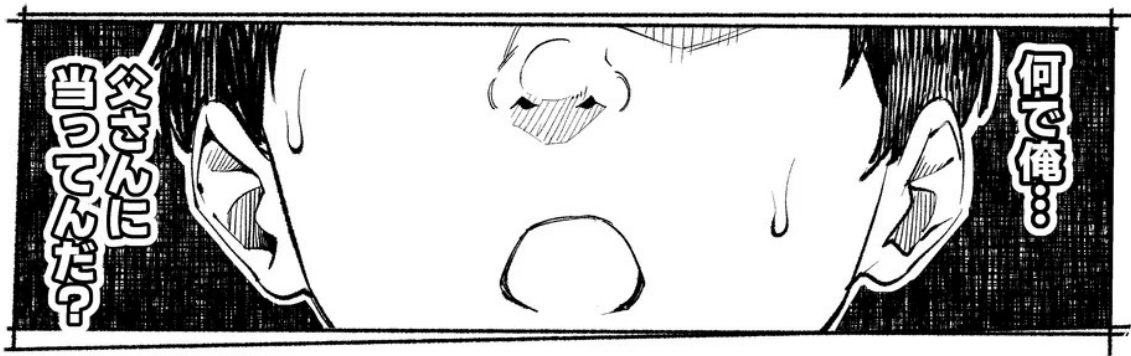


いいんだぞ
タク
俺が持つから



俺が
持つよ







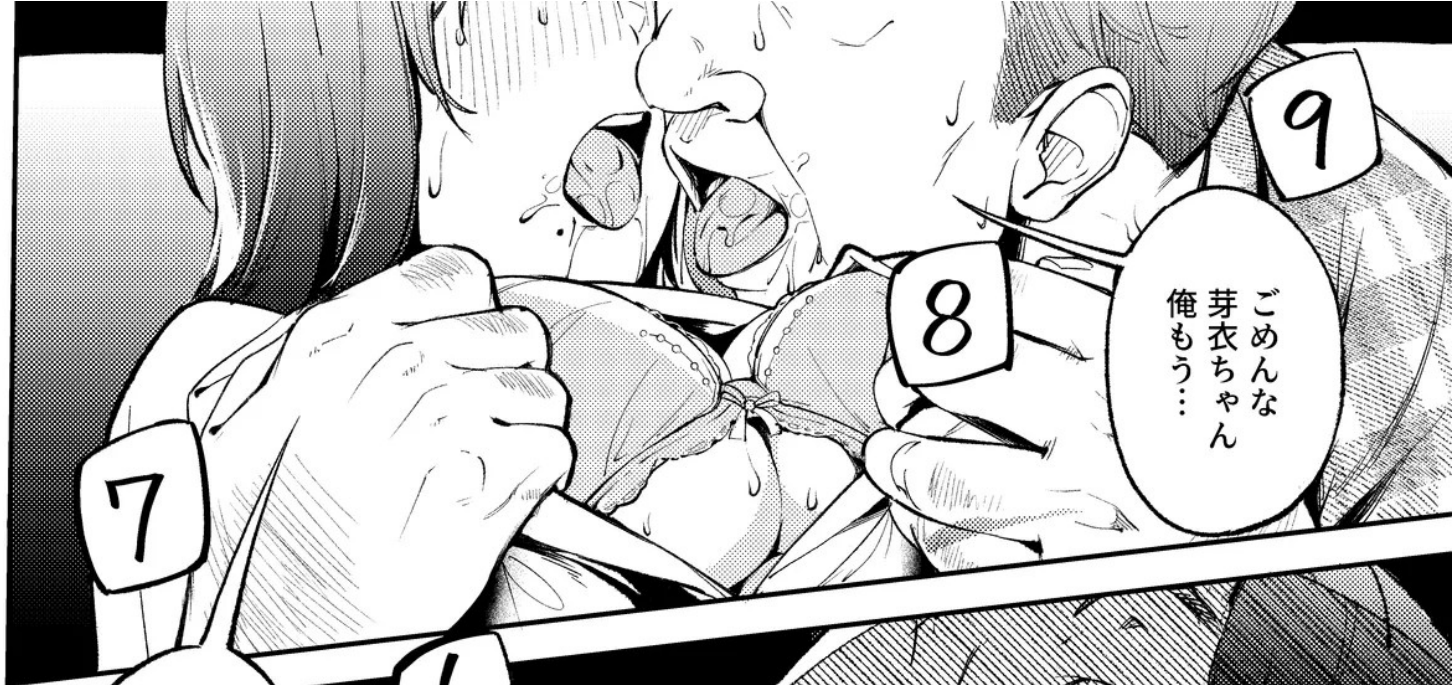
何でこんなに
二人のこと
気にして...

違う...
もしそうだったら
母を思ってたことだ

そうだ...
この怒りは...
そうに決まってる







ごめんな
芽衣ちゃん
俺もう...

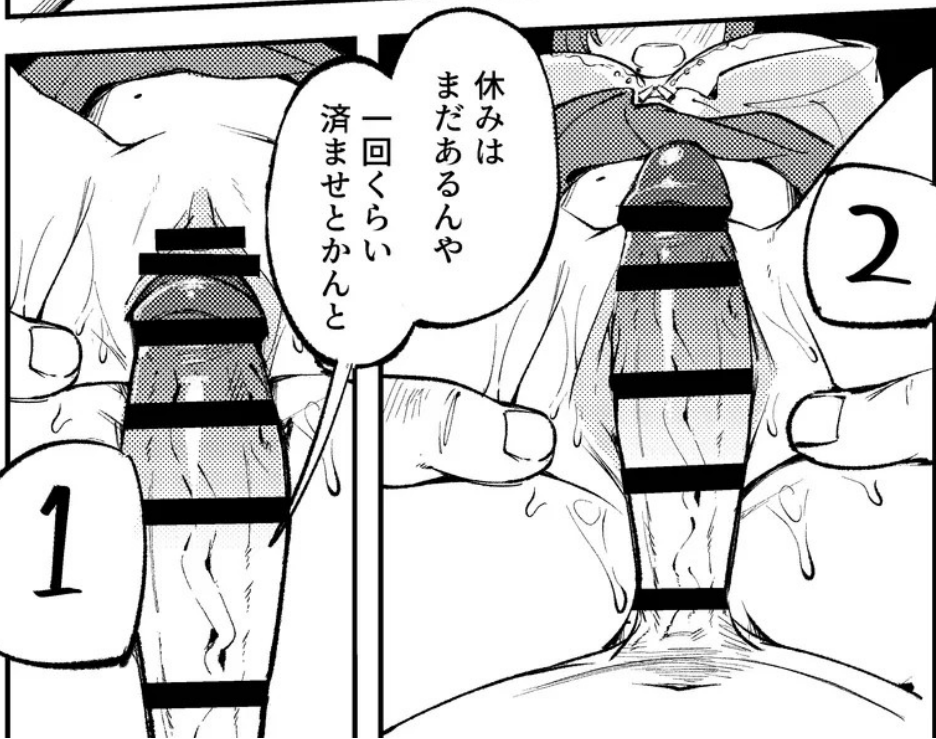


でも
タツくんが
帰るまでって約束

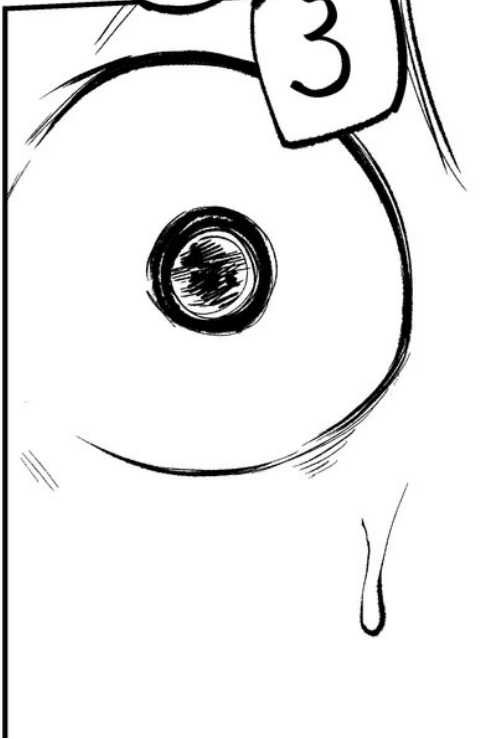


芽衣ちゃんも
我慢できんねやろ？

ほら...
こんな濡らして



休みは
まだあるんや
一回くらい
済ませとかなと





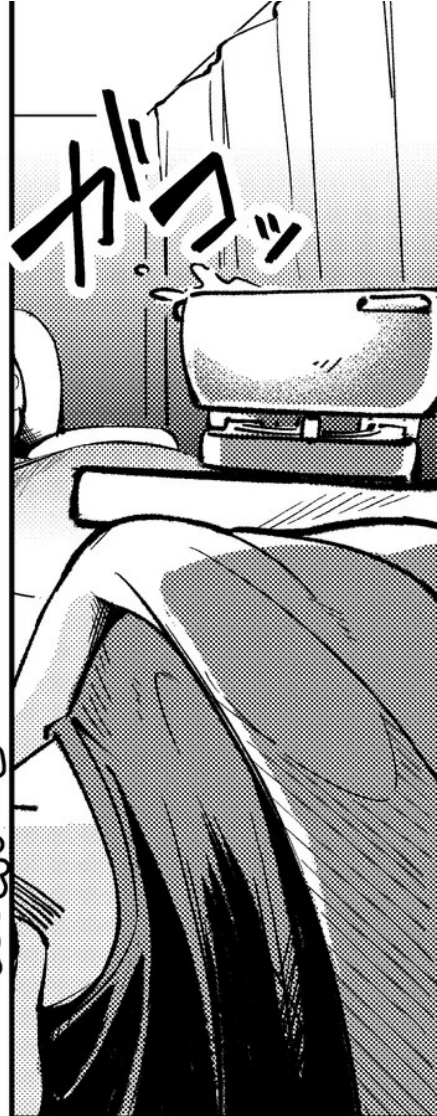
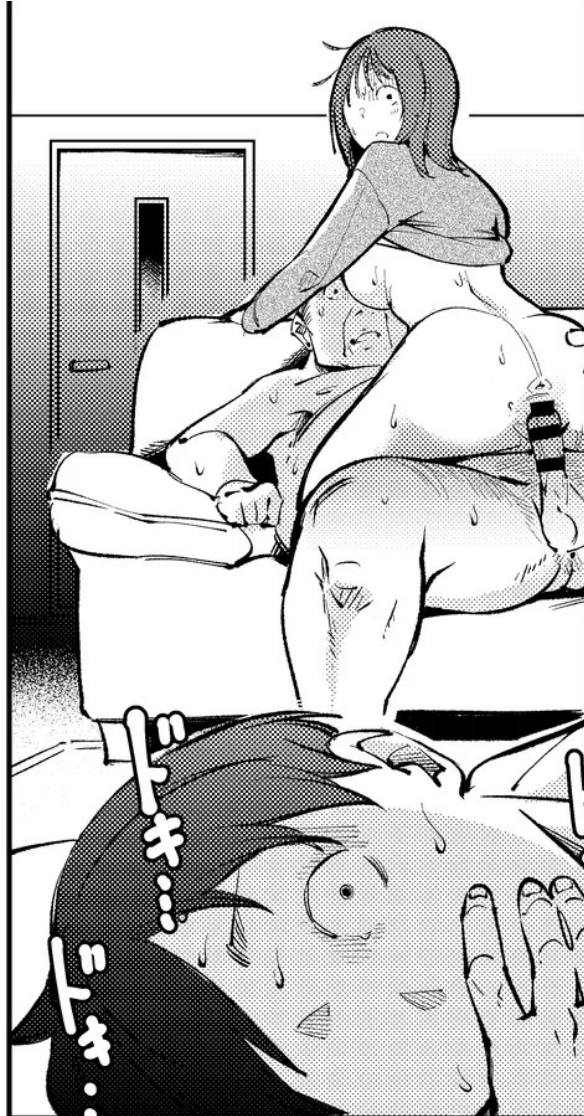
俺…好きだったんだ…

0
:
0
0





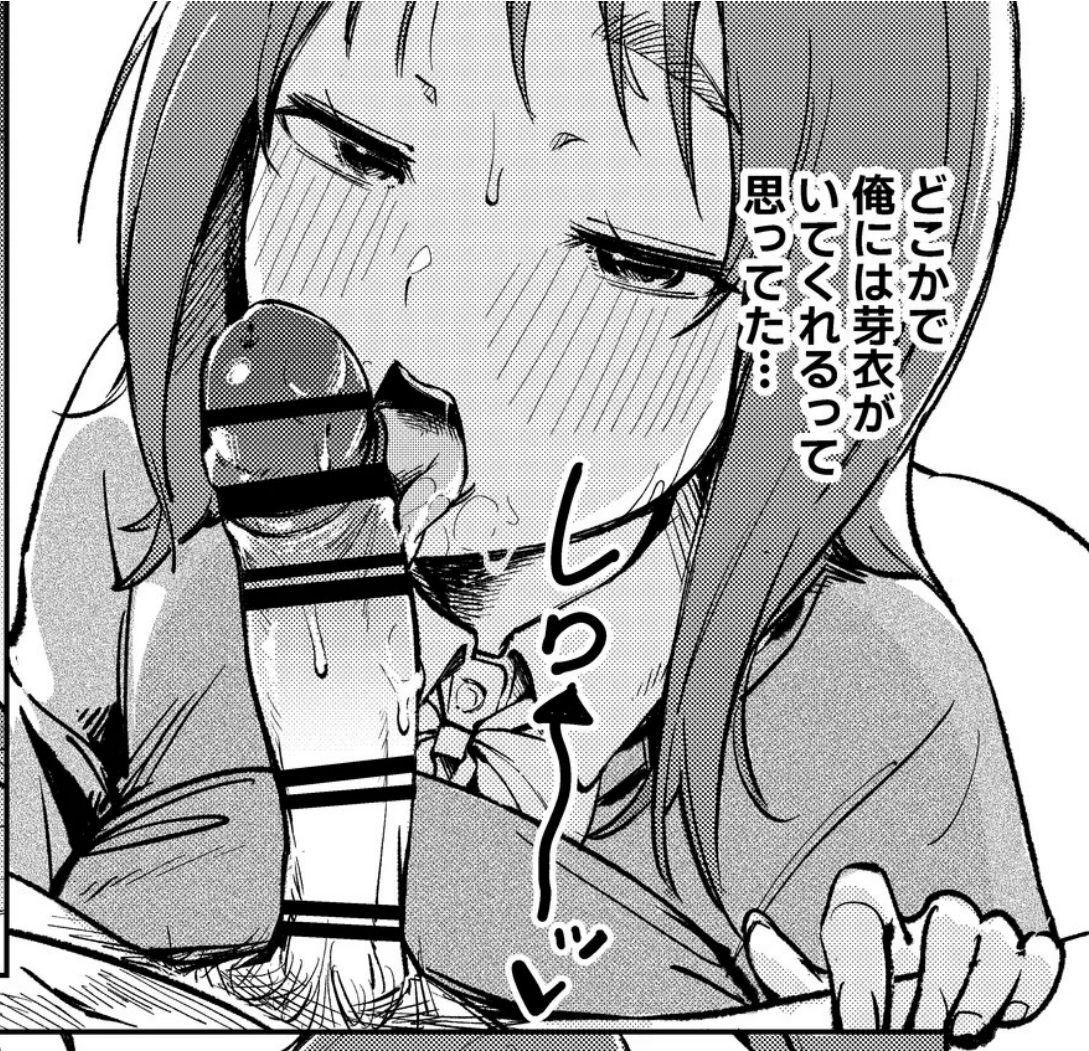






ぐぼ
ぐぼ

ぐぼ
じゅぽ



どこかで
俺には芽衣が
いてくれるって
思ってた…

しゅぽ
ぐぼ



だから向こうで
浮ついてしまった

クソ！何で一緒に
いなかったんだ俺は…

ぐぼ
ぐぼ
ぐぼ
ぐぼ



何で自分を
優先してしまったんだ
俺は！

だとしても…

じゅぽ
ぐぼ
じゅぽ
ぐぼ
じゅぽ
ぐぼ

何でよりによって

父さんなんだー!!



二人は既に
俺のことなんて忘れて



セックスに夢中だった

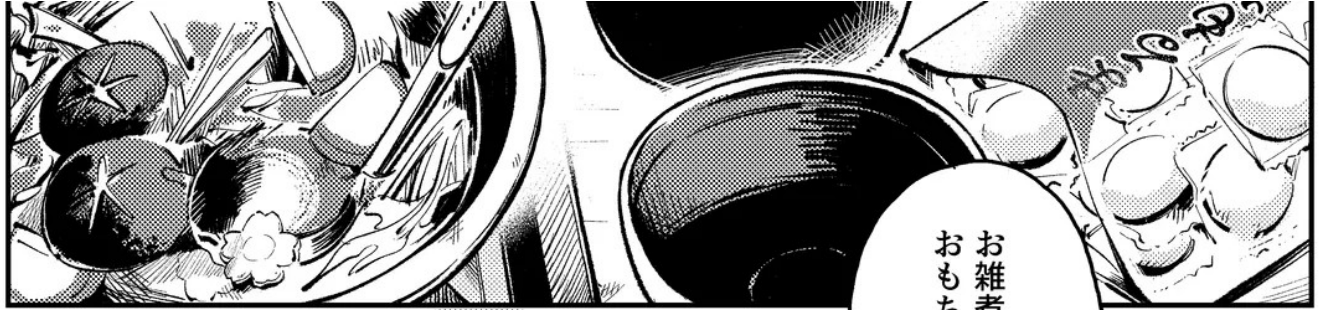




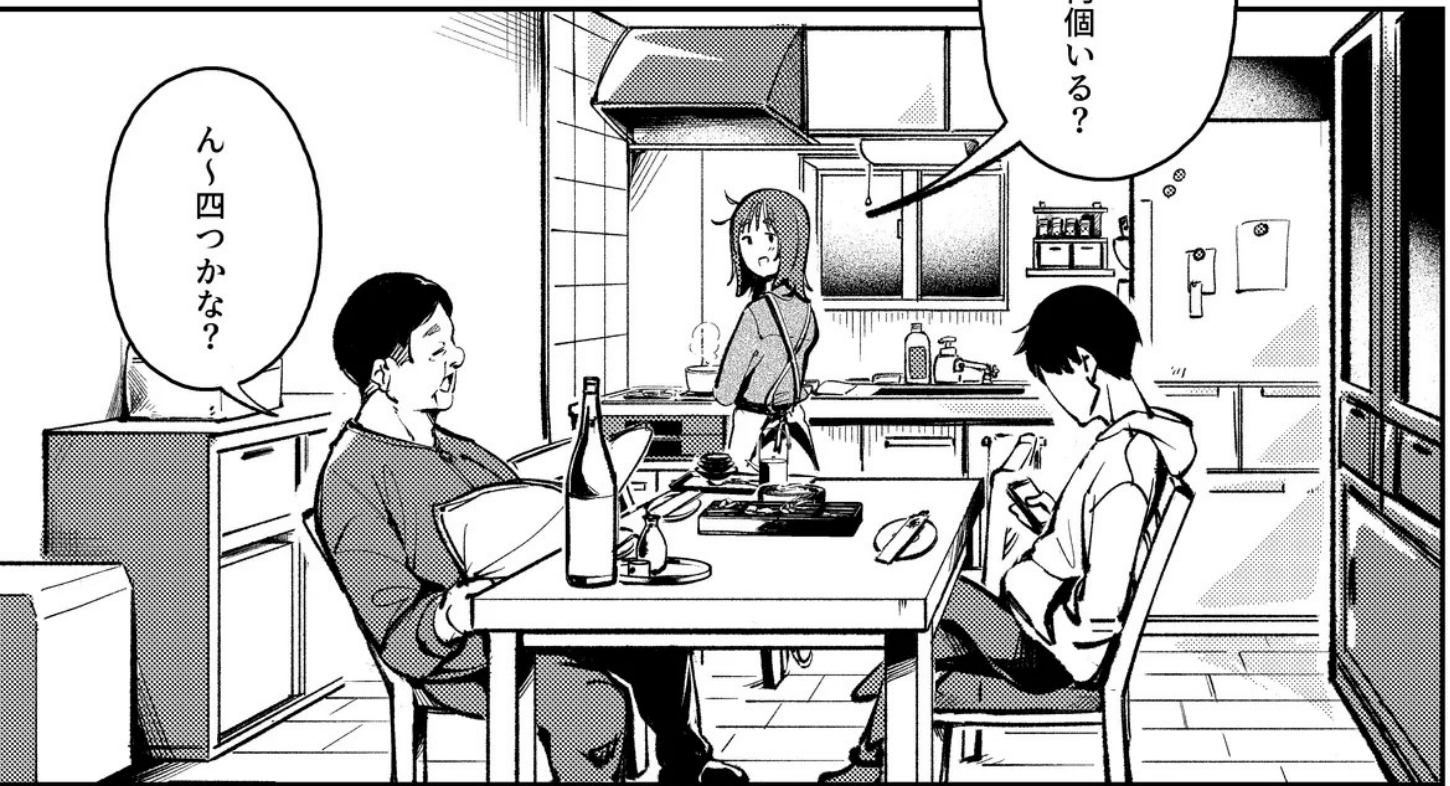
中にもっと
いっぱい
射精して♡

お父さん♡





お雑煮
おもち何個いる？



んゝ四つかな？

あんなに
逃げたかった
はずなのに…

タツくんは？

あまりにも
日常だった…

気づかないうちに
この田舎の風景は
変わっていたんだ

うん…三つ

変わって
なかったのは
俺だけだった…

おわり

あとがき

お手に取っていただきありがとうございます。
初めてのの方は初めまして木山ヒトです。
よく【きやま】と呼ばれるのですが【もくやま】
と呼んでいただけると幸いです。

初冬コミ出ることができました。
いつもは夏の汗ビショビショイメージですが、
今作は冬のイベントということで
冬ベースでお正月を舞台にしました。
今思えば【ひめはじめ】ですねw
せっかく冬なのにあまり使いきれていない感が少しあるんですが、
もっと描いてみたい冬のテーマ作品まだまだあるので、
いつ出るかは未定ですがお楽しみに(*'ω'*)

今作気に入っていただけたらとても嬉しいです。
最後まで読んでいただけましてありがとうございました。
ではまたどこかでお会いしましょう

サークル - 森の人

初版発行日 - 2025. 12. 31

印刷所 - サングループ様

木山ヒト

MOKUYAMA HITO

✉ Mokuyamahito1132@gmail.com



@Mokuyamahito23



ID=0023001



R-18

久しぶりに帰省したら
幼馴染が父に抱かれてた